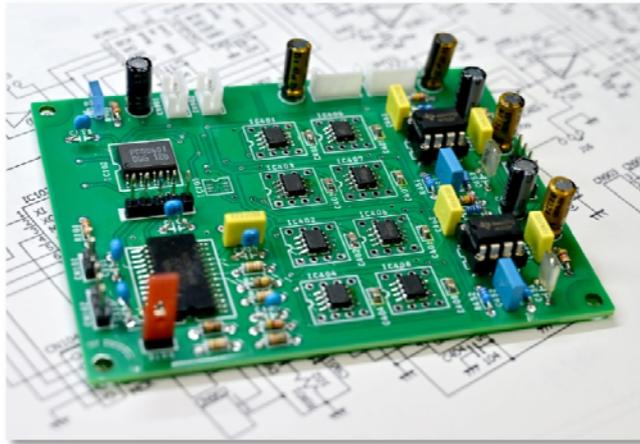


Over Sampling Digital Filter 搭載

TC9245+PD00601+PT8211 DAC基板

System72

この度は、Digital Filter付き TC9245F/DAI+PT8211/DAC 基板をお買い上げ頂きありがとうございました。
組み立て前に本説明書をご一読いただきますようお願い致します。



※ ケーブルやソケット,LED等の色が写真と異なる場合があります。
改良によって、レイアウトなどが変更になる場合があります。
左の写真例はPT8211を8個搭載した例です。
(2個搭載のモデルもあります)

< TC9245F +PD00601 +PT8211 DAC 基板の特徴 >

TC9245F DAI 基板と PT8211を8個(又は2個)搭載の DAC基板です。
Digital Filter として PD00601を搭載し 384fsで オーバースAMPLINGします。

◆ TC9245F DAI 部

- ・ 東芝製 TC9245Fを使用しています。
- ・ 入力は、同軸 1入力および 光端子 1入力です。
- ・ 適応する SPDIF入力は、44.1KHz~48KHz です。
- ・ デジタル出力は、Right Justified-16 に準じた出力で、Lch/Rch の独立端子となっております。

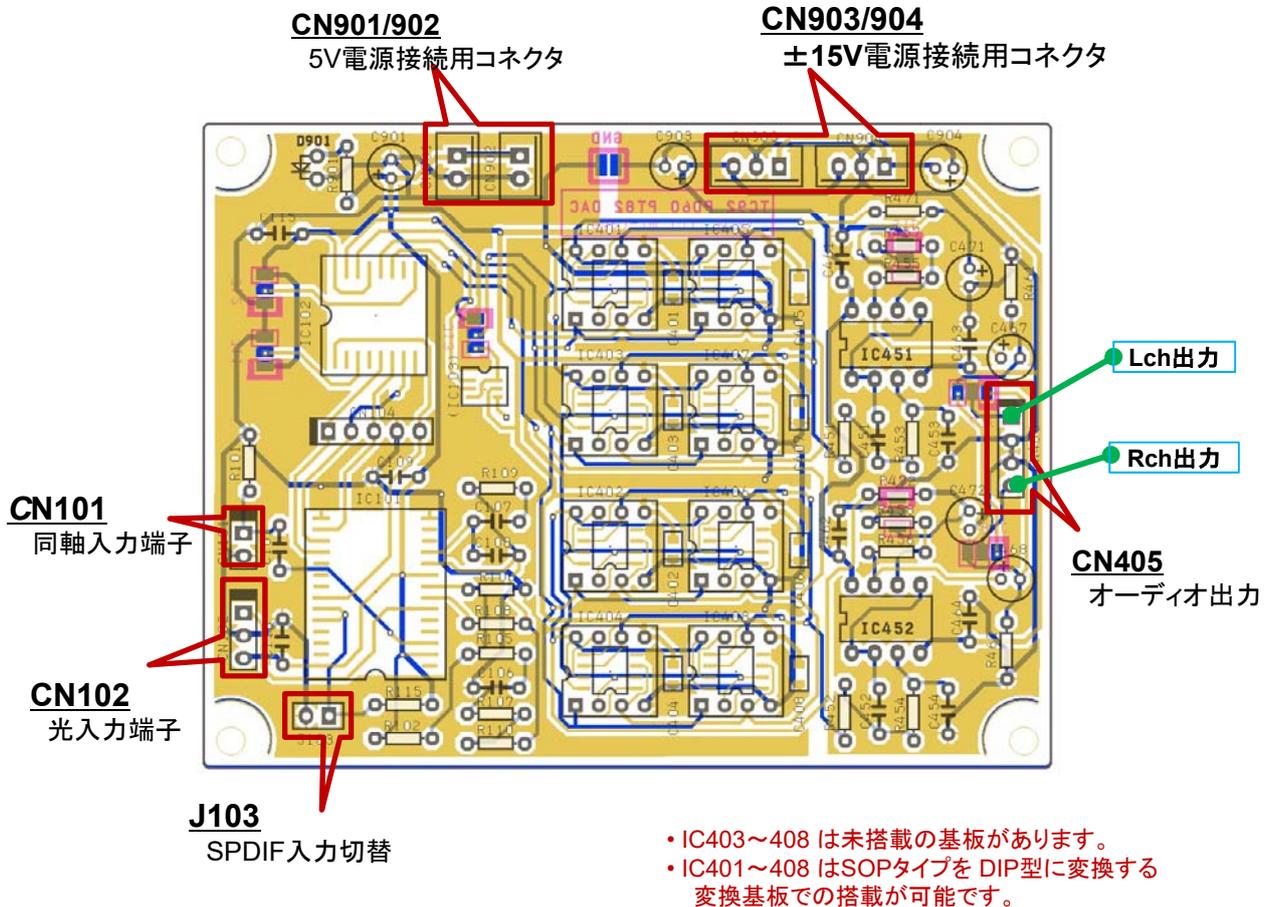
◆ PD00601 digital filter 部

- ・ R8倍オーバーサンプリング型デジタルフィルター
- ・ マスタークロック 384fs
- ・ 入出力フォーマット Right Justified 16bit

◆ PT8211 DAC部

- ・ 16bit R2Rタイプの DAC IC PT8211を最大8個 搭載可能です。
- ・ PT8211は 8個搭載のタイプと、または標準 2個搭載で 後ほど 8個に搭載数を変更できるタイプがあります。PT8211は 片チャンネル使用でパラレル接続です。
- ・ LPFオペアンプは uPC4570/NE5532 等 出品時に指定のもの。
- ・ 出力電圧：約 2Vrms
- ・ 基板サイズ：94 x 72 mm (system72 ラージ版)
- ・ 電源 5V (最大100mA)、±15V (又は±12V)

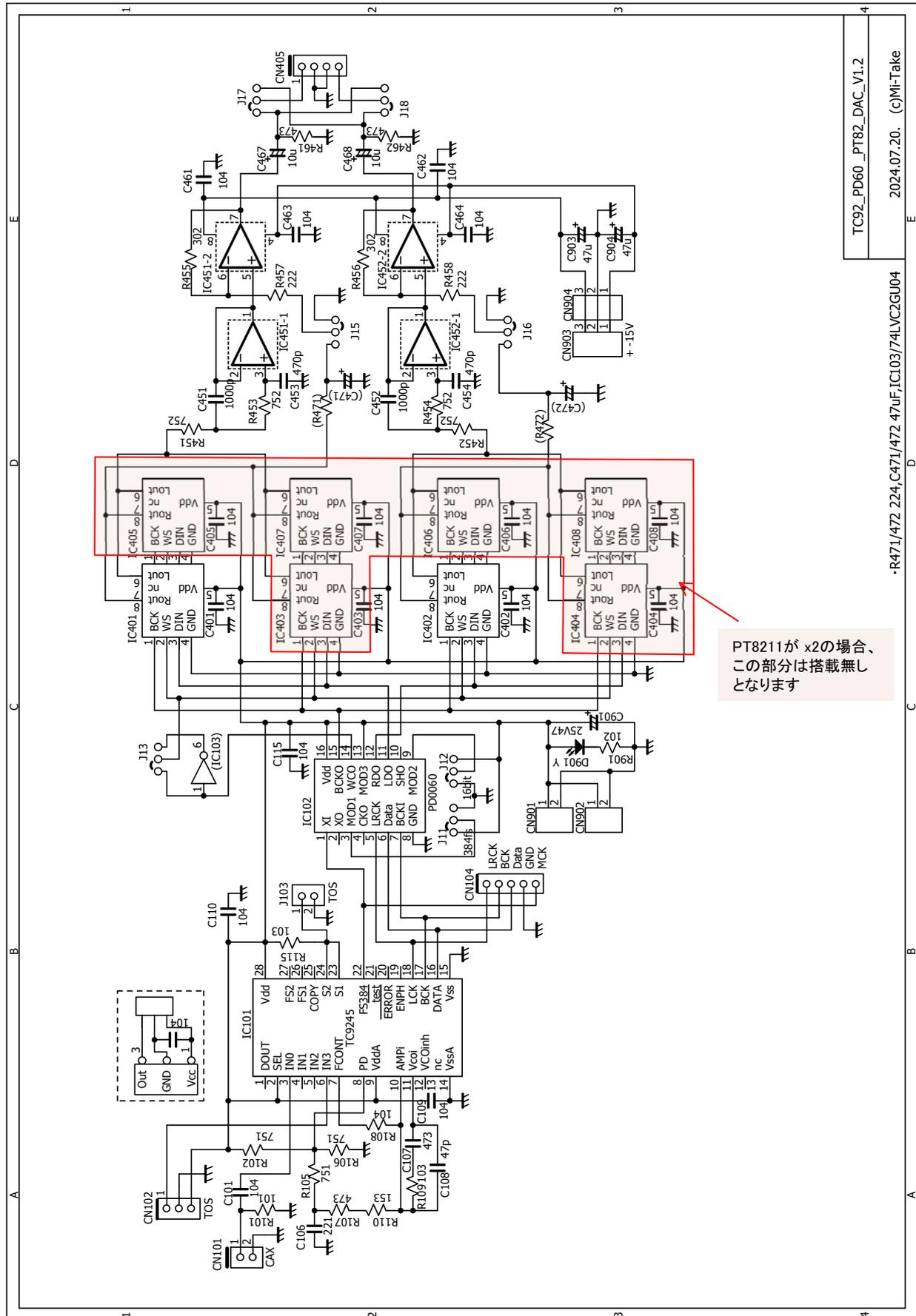
TC9245F+PD00601+PT8211 DAC基板 部品配置図



接続と設定

- CN901は、5V電源に接続します。
- CN903は、±15V電源を接続します。
- CN101 は同軸入力端子です
- CN102 は光端子入力端子です
- J103 (2pin)は、SPDIF入力の切り替えジャンパー用です。
ジャンパー 無し = 光入力、有り = 同軸入力 で切り替わります。
- CN405 はDAC出力端子です。アンプの入力に接続します。

DAI/DAC 基板 参考回路図



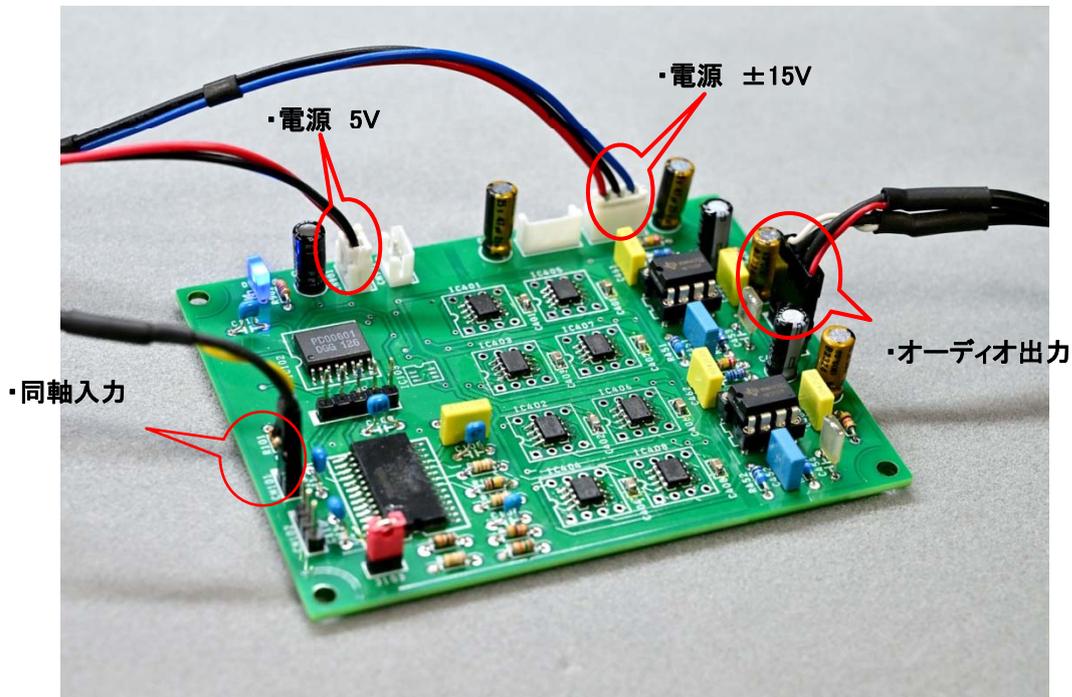
TC92_PD60_PT82_DAC_V1.2
2024.07.20. (c)Mi-Take

・R471/472 224, C471/472 47uF, IC103/74LVC2GU04

PT8211が x2の場合、
この部分は搭載無し
となります

DAC基板 設置例

- ・ PT8211x16基板、PT8211x4基板 どちらも接続は変わりません。
- ・ 5Vの電源は、200mA以上 とれるものをご使用ください。



使用上のご注意・制約事項など

- ・ 半田ジャンパー設定はデフォルトでの使用がお勧めです。 設定を切り替えてのご質問にはお答えできかねます。

履歴

Rev. 1.0 : 2024.08.16. 1st release

[免責事項]

本キット及び 説明書は、万全を期して作成されておりますが、
万が一、本キットを製作・運用した上で何らかの障害が発生しても
当方では その責を一切負いませんので ご了承下さい。
利用者の自己責任においてご利用をお願いいたします。

- ・使用するケーブルやソケット等の色が写真と異なる場合があります。
- ・性能改善のため予告無く仕様変更になる場合があります。
最新情報・関連技術情報を 下記 Mi-Take のホームページで
提供しています。

<http://www.mi-take.biz>